

校報「にはやし」



能代市立朴瀬小学校

学校教育目標

「夢をいただき、強くたくましく生きる子どもの育成」

平成30年11月9日 No.27

向能代小での4校合同学習① 1・2年生「おもちゃランド」(11月6日)

ホームページ版は内容を一部変更しています。

11月6日(火)は、低学年の4校(向能代・竹生・常盤・朴瀬)の学習交流会が向能代小学校で行われました。

2年生は各学校で動くおもちゃの作り方を調べ、下の学年や保育園児に遊ばせ喜ばせたい遊びを考え、物や場を準備する学習を生活科で行ってきています。準備された各校の「遊びのコーナー」を紹介し合い、1年生や保育園児の子どもたちに実際に遊んでもらうのが、この日の学習でした。

当日、引率した低学年の担任によると、各校とも工夫した「遊びのコーナー」を作ってきて、堂々と発表していたそうです。

朴瀬小学校の2年生は、紙コップや牛乳パックを利用したおもちゃを作り、「パタパタ車とビュンビュンジャンプ」というコーナーを紹介しました。たくさん子どもたちが遊びに来てくれて、たくさんのふれ合いがあったそうです。

学校に帰ってきた2年生から「おもちゃ作りは大変だったけど、喜んでもらってよかった」「また一緒にやりたい」という感想が聞かれたそうです。

1年生は、いろいろなコーナーで遊んできたそうです。多くの遊びの体験を、他の学校の友達と共にしてきました。

学習を通して、4校の児童の交流が深まりました。



【コーナーで遊ぶ】



【朴瀬小学校の遊びのコーナーの様子】



【子どもたちの作ったおもちゃ】

向能代小での4校合同学習② 4年生は能代支援学校との交流会(11月8日)

11月8日(木)の3・4時間目には、4年生が4校の合同学習を行いました。

向能代小学校で能代支援学校との交流会でした。

それぞれの学校の紹介をした後で、それぞれの学校のメンバーが入ったグループになり、オリエンテーリングを行いました。

クイズもしたりして、楽しい時間を過ごしてきたそうです。

向能代小学校では、これまでも継続的に能代支援学校と交流を行ってきているとのことです。向能代小、竹生小、常盤小との交流が広がった上に、支援学校との交流へも広がった学習でした。

5・6年生は、東雲中学校で「総合的な学習の時間発表会」 (11月8日)

11月8日(木)の午後からは、5・6年生が東雲中学校へ出かけ、「総合的な学習の時間の発表会」に参加し、東雲中学校、常盤中学校、竹生小、常盤小の皆さんと共に学習を行いました。

最初に、体育館で東雲中学校の1年生から3年生までの「職場体験」の発表を見ました。どの学年の発表も、職場で働いた経験を通して、働くことの大切さやこれから学んで行かなければならないこと等を、大変分かりやすく発表していました。

5,6年生にとって、中学生になったら取り組まなければならない学習を学んだ、大変良い機会になりました。

その後は、分科会でした。

小,中学生が一つにグループになって話し合うという学習でした。「能代市がよりよくなるためにはどうしたらよいか」という課題のもとで、人材、自然文化、産業、施設というテーマごとに分かれての話し合いでした。

本校の5年,6年生の子どもたちは、中学生と一緒に話し合いでしたが、物怖じせずに、堂々と自分の考えを述べていました。また、グループ討議後の、全体の話でも積極的に手をあげ、発言する姿も見ることができました。

東雲中生徒のリーダーシップのもと、真剣で、充実した話し合いがなされました。

小学生,中学生と一緒に話し合いをする姿が本当に素晴らしかったです。当日は、教育連携を行っている東京都豊島区の教育関係の皆様が参観していましたが、皆様からも子どもたちの話し合う姿が素晴らしいとお褒めの言葉をいただいております。

この子どもたちが真剣に能代市について考えたことは、未来の能代市の発展に大きな力となることでしょう。東雲・常盤ブロックの子どもたちの力の確かさを感じた発表会でした。



【東雲中学校、体育館の全体会】

読書がんばり期間・・・充実しています！

先の「にはやし」でもお伝えしております通り、現在朴瀬小学校は「読書がんばり期間」を実施しております。

図書支援員の方から読み聞かせをしていただいたり、放送・図書委員会が委員会活動として読み聞かせをしたりして、本に親しむ機会を広げております。

6日(火)のお昼には、委員会の子どもの読み聞かせがありました。

低学年は「だじゃれ日本一周」と「でこちゃん」という楽しい本の読み聞かせでした。高学年は恐竜が主人公の「ぼくにもそのあいをください」というお話でした。高学年の本は少し長いお話でしたが、私も聞いていてとっても「じん」とくる感動するお話でした。子どもたちが一生懸命に読むので、さらに感動が強く伝わってきたと思いました。



【委員会の子どもたちによる読み聞かせ】

子どもたちの読む姿を見て、本を読むことの大切さを改めて思いました。お休みの日には、子どもたちと一緒に、子どもの本を見てみてください。とても素晴らしい出会いがあるかも知れません。

